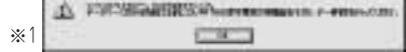




## お願ひ

調剤くんQUARTA PLUSをご使用のユーザー様へ

「最近、調剤くんQUARTA PLUSの動きが遅い...」とか、「バックアップ処理の前に不思議なメッセージ(※1)がでた!」といったことはないでしょうか?!



このような場合、再構築をご実行いただくと効果的です!!

ただし、再構築処理は時間のかかる処理となっています。また、再構築の第二段階で失敗するとバックアップデータを復元する必要があります。再構築処理をご実行いただく前には、必ず「毎日バックアップ」もしくは「毎月バックアップ」を行ってから再構築処理へ進んでください。

再構築画面のご説明は以下の通りです。

保守業務→その他の保守→データベース保守(※2)の【再構築】を実行します。

再構築ボタン右横のチェック欄には、レ点を設定した状態で再構築をご実行下さい。

1. 処理時間は(データ量にもよりますが)30分~2時間程かかります。処理を途中で止めることはできません。お時間の余裕がある時にご実行下さい。
2. もし、処理途中(チェック中)で止まつたら…画面に表示されているメッセージを控え販売代理店様へ連絡して下さい。

この処理は、調剤くんQUARTA PLUSのデータを整列し直し、ファイルサイズが小さくなることから、処方入力画面の画面推移やバックアップ処理の処理時間が短縮されます。

ぜひ、ご活用下さい!! よろしくお願い申し上げます。



**カプセルくんからのお知らせ**

社名変更のお知らせ

株式会社 総合経理研究所は  
株式会社ネグジット総研  
に生まれ変わります

**NEXTIT**

Best direction with you  
最適な答えを、あなたとともに



本 社 〒650-0033 神戸市中央区江戸町85番1 ベイ・ウイング神戸ビル5F  
TEL (078) 393-2152 FAX (078) 393-2180  
大阪支店 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル2F  
TEL (06) 6396-9730 FAX (06) 6396-9731



## カプセルくんからのお知らせ

MMR事業部  
(メディカル マーケティング リサーチ)  
からのお知らせ

総合経理研究所は、2005年10月よりMMR事業部として薬剤師対象のインターネット調査事業を手がけており、現在全国で約2700名の薬剤師の方々にモニター会員としてご登録いただいております。

昨年4月より後発品変更可処方箋が発行されるようになります。医療業界、行政機関では薬剤師の意見が重要視されるようになりました。

まだご登録いただいている調剤くんユーザーの薬剤師の皆様、是非ともこの機会にご登録をお願いいたします。

5月末までにご登録いただいた方には500円の図書カードをプレゼントいたします。

すでにご登録いただいた方は対象外となりますのでご了承下さい。

<http://www.gai.co.jp/drdr/mmrhp2/yakuzaishi/main.html>

までアクセス下さい。

※登録のきっかけ欄には「調剤くん」と入力下さい。

### 直近の調査結果

調査テーマ:「薬剤師から見た製薬企業ホームページ評価」

調査期間:2006年12月19日~26日 回答者数:300名

<抜粋>

Q.製薬メーカーが医療従事者向けに提供しているサイトについてお聞きします。ご覧になっているサイトのうち、よく利用する上位3社をお答え下さい。(300名の回答者に1,2,3位まで答えていただいた結果をポイント換算し、総合的にランキングしています。)

サイト名	回答者数
1位 m3.com	66
2位 医薬品医療機器総合機構	50
3位 e-mediceo.com	34
4位 :おくすり110番、	
5位 :日本薬剤師会	



GAI 株式会社 総合経理研究所 <http://www.gai.co.jp/>

Vol.2007.04

平成19年4月13日

# カプセル通信

## 調剤くん20周年を迎えて

陽春の候、「調剤くん」ユーザー様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。

本年は「調剤くん」発売以来20周年を迎えることができました。これもひとえにお客様のご支援の賜物と深く感謝をいたしております。

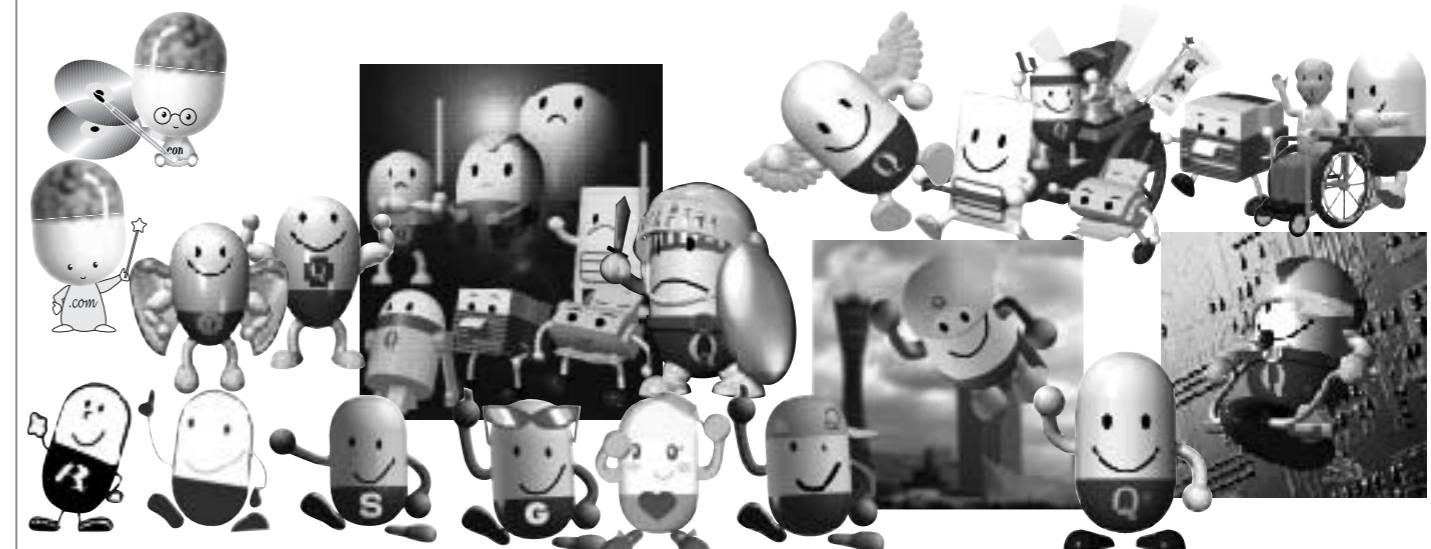
思い起こせば20年前オフコン全盛期にパソコンを使った調剤システムの開発、販売を始めました。当時は医薬分業の将来性、パソコンの能力に疑問を呈する意見が多くありました。しかし、わが社は医薬分業の進展、パソコンの発展性を見越し、「システムを通じて国民の医療と福祉に貢献する企業になる」をモットーに北は北海道から南は沖縄まで3,000を超えるユーザー様にご利用いただけるようになりました。

国民医療に欠くことのできない薬物療法、それを処方する医師と調剤・服薬指導を行う薬剤師、この連携は非常に重要なものとなっております。わが社は単なるレセコンメーカーとして技術を磨くことだけではなく、患者さまの身になって一歩進んだシステムを提案し続けてまいりたいと思います。

また、患者さまにサービスを提供する薬局の経営安定化のため、種々のサービスを提供する経営コンサルティング事業に加え、薬剤師先生の生の声を製薬会社に届けるMMR事業にも力を入れております。

これからも、医薬分業を通じて国民に貢献してまいりたいと考えております。なお一層のご指導ご鞭撻をお願いいたします。

代表取締役 村尾順三



## カプセルくんの薬局訪問

スマイル薬局様（神戸市灘区）



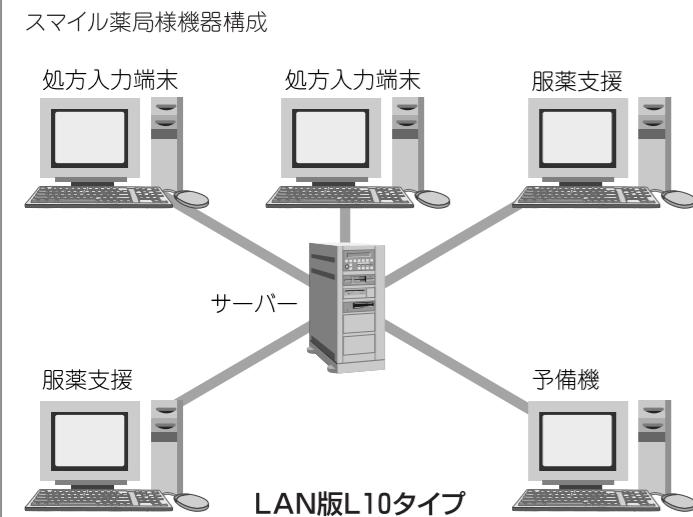
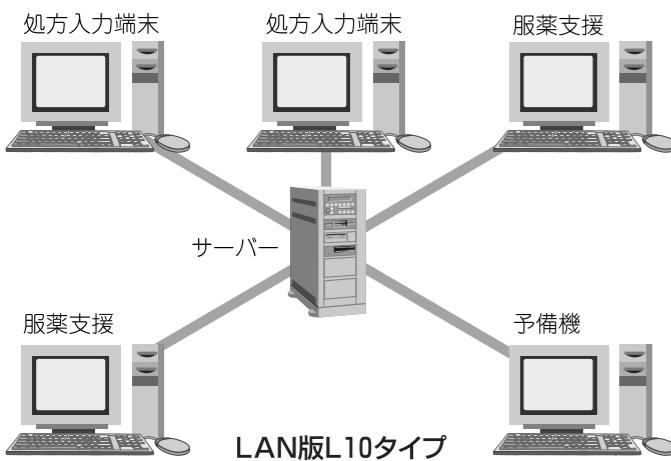
神戸の中心地三宮にほど近い所にあるスマイル薬局様へご訪問し、「調剤くん.COM」と電子薬歴支援システム「薬歴くん」についてお話を伺いました。

スマイル薬局様は、家族で来局される方が多い地域密着型の薬局です。機器構成としては、6台構成でサーバー機1台、処方入力用端末が2台、服薬支援を行う端末が2台、処方入力・服薬支援双方で使う予備機が1台となります。

昨年7月に「調剤くんQUARTA PLUS」から「調剤くん.COM」にバージョンアップをして頂いており、同時に「薬歴くん」も導入されています。システムを一新され、さまざまな機能強化による使いやすさや電子薬歴の利便性も感じられているとのことです。

電子薬歴支援システム「薬歴くん」は、服薬支援を行うための便利な機能をたくさんご用意しており、多くのユーザー様から評価を頂いています。

スマイル薬局様機器構成



**Q1.** 「調剤くん.COM」にバージョンアップして、良くなった点はどんなところでしょうか？

**A1.**

- ①保険変更が調剤くんQUARTA PLUSと比べて楽になったと思います。調剤くんQUARTA PLUSの場合は、いったん処方削除してから入力し直しが必要でしたが、調剤くん.COMでは、処方入力画面で保険選択ができる、保険変更がとても分かりやすくなりました。
- ②処方入力画面での処方追加ボタンや医師選択ボタンが使いやすいです。特に医師選択については、処方入力後に違う医師を選択しても処方内容が消えずに残っていることがよいです。
- ③領収書が医療機関ごとや保険ごとに絞って印刷できることです。よく患者さんから分けて印刷するよう言われるので、とても役に立っています。
- ④取消などの操作をするとき、「よろしいですか？」という確認のメッセージが表示されるため、調剤くんQUARTA PLUSの時は、すごく慎重に操作をしていましたが、安心して操作ができるようになりました。

**Q2.** 「薬歴くん」を使用されていて、どのようなことを感じられていますか？

**A2.**

薬歴くんのメインの画面がとても見やすく、前回いくら負担されたか、前回の処方とどのように変わっているのかを一目で確認することができるのがいいです。また、SOAPの入力は、Windowsの辞書機能を活用しているので、スムーズに登録できます。

今後の要望としては、患者登録画面の備考欄を薬歴くんのメイン画面に出してほしいです。そうすることによって、服薬支援を行う時に同じことを患者さんへ確認する必要がなくなります。

＜訪問を終えて・・・＞

スマイル薬局様は、5年ほど「調剤くんQUARTA PLUS」をご使用されてからのバージョンアップであったため、最初は戸惑われることが多かったと思うのですが、今回ご訪問して「調剤くん.COM」を評価して下さっていることが分かりました。今後もユーザー様にとってより使いやすい「調剤くん」を目指していきたいと思います。

## 調剤くん.COMのおすすめ機能

ジェネリック医薬品への変更機能

いつも「調剤くん」をご愛顧頂き、ありがとうございます。今回は調剤くん.COMのおすすめ機能として「ジェネリック医薬品への変更」に関する機能をご紹介させていただきたいと思います。

薬局様を訪問させていただく機会に薬剤師の先生といろいろなお話をさせていただくのですが、多くの薬剤師の先生が日々薬の知識の研鑽以外に、かかりつけ薬剤師として患者様により献身的なサービスを提供しようと努力されています。

そこで、かかりつけの薬局としてジェネリック医薬品に変更になった場合、調剤くん.COMでは様々な情報提供を患者様に行うことが出来ます。

まず、処方入力画面では医薬品変換候補リストが表示され、負担金額と薬価差が表示されます。印刷も可能で、患者様に提示も出来ます。実際にジェネリック医薬品に変更になった場合には、会計画面で情報提供書が印刷できます。ジェネリック医薬品の主な作用、効能効果、有効成分、規格、公示承認が表示されます。



医薬品変換候補リスト

また、ジェネリックに代替した実績表も出力可能で、代替した回数、薬価差、金額の差額も表示されます。もちろん、医師への報告書も印刷されます。

上記機能の詳細については、Ver4.0.0のマニュアル（平成18年9月にご提供しました。）を参照してください。

この機能が、患者様へのサービス向上の一助となればと願いつつ、今後も皆様のお役に立てるよう、努力してまいりたいと思います。



ジェネリック医薬品調剤報告書

## 調剤くんQUARTA PLUSにはない調剤くん.COMの便利機能

生活保護患者の請求をする際に、「市町村ごとに該当患者を抽出したい!!」と、お考えになられたことはありませんでしょうか？

調剤くんQUARTA PLUSではそんな声にお応えすることが出来ませんでした。

しかし!調剤くん.COMではお応えいたしました。

Ver4.2.0より顧客管理検索で、「公費の負担者番号」での検索が可能になりました。

「帳票業務」の「顧客管理」の画面を開き、「保険情報」の「公費の設定」のところで、負担者番号を入れて下さい。（※1）

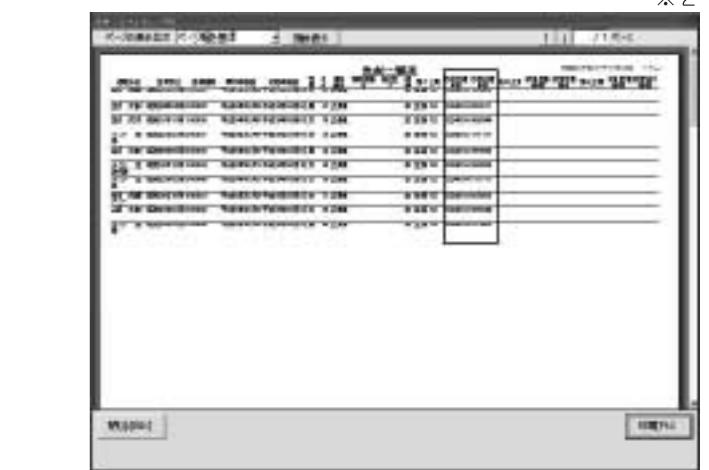
そして、「来局情報」で期間設定をし、「抽出実行【F12】」をすると、その期間の該当患者様のみを呼び出すことができます。



※1

また、一覧を印刷する際にも負担者番号・受給者番号が印字出来る為、患者様を窓口画面で呼び出して負担者番号等の確認をする手間が省けます。（※2）

調剤くん.COM Ver4.2.0にアップ後は、ぜひこの機能をご活用下さい。



※2